

(別紙様式 1 - 1)

[受注者からの請求]

令和 年 月 日

(発注者宛)

様

住所
受注者
氏名

〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名 〕

建設工事請負契約書第 2 6 条第 6 項に基づく請負代金額の変更について (請求)

令和 年 月 日付で契約締結した 工事については、賃金水準又は物価水準の変動により、建設工事請負契約書第 2 6 条第 6 項の規定に基づき請負代金額の変更を請求します。

記

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1 請負代金額 | ¥ |
| 2 工 期 | 令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで |
| 3 希望基準日 | 令和 年 月 日 |
| 4 変更請求概算額 | ¥ |
| 5 概算残工事請負代金額 | ¥ |

(概算残工事請負代金額とは、請負代金額から希望基準日における出来型部分に相応する請負代金額を控除した額)

※ 今回の請求は、あくまで概算額であり、精査の結果、請求額が変更となっても問題はない。

(別紙様式 1 - 2)

[発注者からの請求]

令和 年 月 日

(受注者宛)

様

(発注者)

建設工事請負契約書第 2 6 条第 6 項に基づく請負代金額の変更について (請求)

令和 年 月 日付けで契約締結した 工事については、賃金水準又は物価水準の変動により、建設工事請負契約書第 2 6 条第 6 項の規定に基づき請負代金額の変更を請求します。

記

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1 請負代金額 | ¥ |
| 2 工 期 | 令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで |
| 3 希望基準日 | 令和 年 月 日 |
| 4 変更請求概算額 | ¥ |
| 5 概算残工事請負代金額 | ¥ |

(概算残工事請負代金額とは、請負代金額から希望基準日における出来型部分に相応する請負代金額を控除した額)

※ 今回の請求は、あくまで概算額であり、精査の結果、請求額が変更となっても問題はない。

(別紙様式2)

令和 年 月 日

受注者

様

発注者

建設工事請負契約書第26条第8項に基づく協議の開始の日について（通知）

令和 年 月 日付けで請求のあった標記については、建設工事請負契約書第26条第8項の規定に基づきスライド額協議開始日を通知します。

記

1 工 事 名 工事

2 スライド額協議開始日 令和 年 月 日

(※スライド額協議開始日は、受注者の意見を聴いて、請求日から7日以内に受注者へ通知する)

(別紙様式 3 - 1)

令和 年 月 日

受注者

様

発注者

建設工事請負契約書第 2 6 条第 6 項に基づく請負代金額の変更について (協議)

令和 年 月 日付けで請求のあった建設工事請負契約書第 2 6 条第 6 項に基づく請負代金額の変更について、同条第 7 項の規定に基づき下記のとおり協議します。

このスライド変更金額は今回請求のあった基準日時点での増減額であり、スライド額の確定については変更時に発注者受注者協議のうえ定めるものとします。

なお、異存がなければ、別添承諾書へ記名押印のうえ返送願います。

記

1 工 事 名 工事

2 スライド変更金額 (増) 円 _____

うち、取引に係わる消費税及び地方消費税の額 円 _____

基 準 日 令和 年 月 日

(複数回スライドを行う場合は以下のように記載)

①前回まで

スライド変更金額 (増) 円 _____ (税込み)

基 準 日 令和 年 月 日

②今 回

スライド変更金額 (増) 円 _____

うち、取引に係わる消費税及び地方消費税の額

円 _____

基 準 日 令和 年 月 日

累 計

スライド変更金額 (増) 円 _____ (税込み)

うち、取引に係わる消費税及び地方消費税の額

円 _____

(別添)

承諾書

工事名

工事

令和 年 月 日付けで協議のありました上記工事の建設工事請負契約書第26条第6項によるスライド協議変更額に異存ありませんので、承諾します。

記

1 スライド変更金額 (増) ¥ _____

うち、取引に係わる消費税及び地方消費税の額 ¥ _____

基準日

令和 年 月 日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

受注者
住所
氏名

発注者

様

(別紙様式 3 - 2)

令和 年 月 日

受注者

様

発注者

建設工事請負契約書第 2 6 条第 6 項に基づく請負代金額の変更について (協議)

令和 年 月 日付けで請求のあった建設工事請負契約書第 2 6 条第 6 項に基づく請負代金額の変更について、同条第 7 項の規定に基づき下記のとおり協議します。

記

- | | |
|------------|-------------------------|
| 1 工 事 名 | 工事 |
| 2 スライド変更適否 | スライドの適用が認められない |
| 3 理 由 | スライド額が対象工事費の 1 %を超えないため |

スライド調書

工 事 名	
請 負 代 金 額	円 (税抜き)
	円 (税込み)
設 計 書 金 額	円 (税抜き)
	円 (税込み)
工 期	自 令和 年 月 日
	至 令和 年 月 日
基 準 日	令和 年 月 日
出 来 高 額	円 (税抜き)
残 工 事 額 (P 1)	円 (税抜き)
変 更 残 工 事 額 (P 2)	円 (税抜き)

(出来高、残工事額 (P1)、変更残工事額 (P2) について、1円未満切捨て)

※減額スライド用

〇〇〇〇〇〇工事に係る

賃金又は物価変動に基づく請負代金額計算書

請負代金額	出来高額	P 1	P 2

(請負代金額、出来高額、残工事額 (P1)、変更残工事額 (P2) について、1 円未満切捨て)

$$\begin{aligned}
 \text{スライド額 (S)} &= (P 2 - P 1) + P 1 \times 1 / 1 0 0 \\
 &= (\quad - \quad) + \quad \times 1 / 1 0 0 \\
 &= \quad + \\
 &= \quad (\text{千円未満切捨て})
 \end{aligned}$$

(但し、P 1 > P 2)

P 1 : 請負代金額から出来形部分に相応する請負代金額を控除した額

P 2 : 変動後 (基準日) の賃金又は物価を基礎として算出した P 1 に相当する額

スライド額

(税込み) =

=

× 消費税及び地方消費税率